



発行  
日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市中央  
7-10-9  
電話 736-9933  
FAX 736-9991

# 11回目の2年度一般会計補正予算 コロナ・ワクチン接種など8・7億円

3月定例議会に追加議案として、2年度一般会計補正予算(第11号)が提出されました。主な内容は次の通りです。

## 65歳以上全員にワクチン接種の交通費2千円支給

① ワクチン接種会場までの交通支援のため、65歳以上の高齢者に2千円の市内共通商品券を支給(あすか交通・岩槻タクシーで利用できる) 1億7475万円

② 新たに介護施設に入所する市民と介護施設職員のPCR検査費用補助(新規入所者は最大2万円、職員は

### ワクチン接種についての概要

今後、ワクチンの供給状況により、随時必要な見直しがおこなわれます。

- ① 接種回数 2回接種
- ② 接種順番
  - (1) 医療従事者等
  - (2) 高齢者65歳以上、昭和32年4月1日以前生まれ
  - (3) 基礎疾患のある方  
慢性の心臓病、糖尿病、血液の病気、染色体異常など
- ③ 集団接種、接種会場は一日6カ所程度を予定

- ★は常設会場
  - ★谷中小記念館、★旧宝珠花小学校、★消防本部、★イオンモール春日部、庄和総合支所、市保健センター、市民体育館、中央公民館
  - 日曜日のみ開設(下記の小学校体育館)  
内牧小、豊春小、小湊小、幸松小、緑小、上沖小、正善小、藤塚小
- ※月～金曜日は午後2時間、土曜日は午後3時間

- ④ 接種を受けるための手続き
  - (1) 市から「接種券」と「お知らせ」が届く
  - (2) 接種会場を探し、電話やインターネットで予約する
  - (3) 郵送された「接種券」と「本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)」を持参

- ⑤ 接種費用 全額公費(無料)
- ⑥ 同意がある場合に限り接種

申込・相談 コールセンター 3月22日開設  
0570-030-630  
8:30~17:15(土・日曜日も対応します)

③ あかちゃんお出かけサポート事業(健康診査会場まで 最大1万円) 710万円

④ ワクチン接種事業(集団接種会場、コールセンター運営、薬剤師人件費等、ワクチン代は予算化済) 3億5836万円

⑤ プレミアム付電子食事券 発行事業(価格4千円で6

の交通支援として1万円の市内共通商品券を支給、今年1月から来年3月までの新生児) 1917万円

千円分利用、販売冊数5万冊、一人5口まで、8月以降) 1億7905万円

⑥ 消防職員の感染防止対策(感染防止服、自動心肺蘇生器8台等) 5446万円

⑦ 接種事務に係る職員手当 2554万円

⑧ 財政調整基金積立 5192万円

財源は国・県の交付金です。

うづき武彦議員一般質問

市内に障害者入所施設を  
市が主体となって設置すべき



うづき武彦議員は、3月定例市議会の一般質問で障害者の入所施設設置について取り上げました。

市外の施設に193人  
その内県外に29人

市内には、障害者の入所施設がありません。そのため市外の施設に193人が入所しています。県外の施設に入所している方が29人おり、その内関東以外も6人います。  
また、入所待機者は59人

です。障害支援区分別では、最重度の区分6が32人、区分5が15人、区分4が10人、区分3が2人で、障害が重いほど待機者が多くなっています。

「施設から地域へ」という  
国の方針も問題

市内に入所施設の設置が必要で、福祉部長は、「入所施設の整備は有効だと考えているが、入所者を減らすという国の方針もあり、整備は難しい」と答えました。うづき議員は「施設から地域へ」という国の方針に問題がある」と主張しました。

現在、第4期障害者計画、

第6期障害者福祉計画を策定中です。その中で、入所施設については「民間事業者を支援」「既存施設の活用」があげられています。その具体的な内容について質問しました。

福祉部長は、「民間事業者から相談があった場合には、手続きなどの支援を行う。既存施設の活用は、相談があった時点で検討する」と答えました。民間事業者任せで、市が積極的に整備しようという姿勢はありません。

福祉の充実  
民間ではなく市の責任

うづき議員は、「地方自治法で地方公共団体は福祉の増進を図ると定められており、市に責任があるのでないか」と質しました。部長は「一分野の福祉ではなく全体の福祉の向上が必要」と答

えました。うづき議員は、「それぞれの分野の福祉向上が全体の福祉向上になる」と反論しました。

埼玉県は入所施設を  
積極的に整備

県は新たな入所施設の整備を行っています。埼玉県は「原則として新たな入所施設整備を認めない国に対して、重度の障害者が入所を希望している実情を説明し、国庫補助採択を強く働きかけていく」としています。

市も民間任せにせず、積極的に施設設置を進めるべきではないかと質しました。  
石川市長は、「入所施設だけでなく、バランスを考えて福祉に取り組む」と答えるにとどまりました。

救急電話相談#7119

市立医療センター Tel735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外

- 3/21(日) 松村医院(内科系)藤塚2171-6 Tel735-6800 ゆりのき医院(小児科系)谷原1-16-20 Tel752-3535 渡辺整形外科医院(外科系)西金野井309-12 Tel746-0007
- 3/28(火) 桑島内科医院(内科系)大枝315 Tel735-0001 春日部在宅診療所ウエルネス(小児科系)内牧3701-1 Tel792-0772 さだまつ眼科クリニック(外科系)谷原新田2213-1 Tel731-5040

休日の当番医